

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年 3月28日

計画の名称	総合的な公共下水道の推進			重点配分対象の該当
計画の期間	平成28年度（1年間）	交付対象	春日井市	
計画の目標				

- ①生活環境の改善や公共用水域の水質保全を図り都市の健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与し、快適な生活環境をつくる都市基盤施設の整備を進める。
- ②勝西浄化センターの汚泥処理設備に汚泥破砕機を設置することで、汚泥処理設備故障による施設運転への影響を 방지、安定した運転による安心安全な市民生活の確保を図る。

計画の成果目標（定量的指標）				
①公共下水道処理人口普及率を67%（H28当初）から68%（H28末）に増加させる。				
②勝西浄化センターの施設運転において、汚泥に含まれる異物による汚泥処理設備故障での施設停止回数を0回で維持する。				

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値	最終目標値 (H28末)	
①公共下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人） / 行政人口（人）	67%		68%（H28末）	上段(黒)：計画 下段(赤)：実績
②汚泥に含まれる異物による汚泥処理設備故障での施設の停止回数	0回		0回	

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	724 百万円 710 百万円	A	724 百万円 710 百万円	B	0 百万円 0 百万円	C	0 百万円 0 百万円	D	0 百万円 0 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.00% 0.00%
-------	-----------------	--------------------	---	--------------------	---	----------------	---	----------------	---	----------------	-----------------------------	----------------

事後評価（中間評価）											
○事後評価の実施体制						事後評価の実施時期					
事業の実施を担当している下水建設課にて、評価指標の最終目標値に対する進捗・実現状況について評価・検討を行い、その結果を春日井市下水道事業の主幹課である上下水道経営課に報告する。						平成30年度					
						公表の方法					
						市ホームページ					

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
											H28							
南部処理区																		
A1-1-1	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	汚水	新設	上条地区管渠整備（未普及）	23.2ha	春日井市					370 559			
中央処理区																		
A1-2-1	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	汚泥処理	新設	勝西浄化センター汚泥処理設備整備（資源循環形成）	汚泥破砕機設置	春日井市					25 22			
高蔵寺処理区																		
A1-3-1	下水道	一般	春日井市	直接	春日井市	汚水	新設	出川地区管渠整備（未普及）	17.8ha	春日井市					329 129			
合計												724 710						
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考		
									H28									
合計																		
C 効果促進事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）				全体事業費 (百万円)	備考				
									H28									
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	備考
									H28						
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

**2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況**

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	生活環境の改善や共用水域の水質保全の実現に向けた取り組みとして、計画的かつ効率的に污水管渠を整備することで公共下水道処理人口普及率の目標を達成した。また、汚泥処理設備への破砕機設置により、異物混入による設備故障が発生することなく、目標の施設停止回数0回を維持することができた。これにより市民が日常生活の中で生活環境の改善並びに污水の安定処理を実感し、将来に渡り快適に暮らせるまちづくりを進めることに寄与することができた。										
II 定量的指標の達成状況	指標①公共下水道処理人口普及率	最終目標値	68%	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成						
		最終実績値	68%								
	指標②汚泥に含まれる異物による汚泥処理設備故障での施設の停止回数	最終目標値	0回	目標値と実績値に差が出た要因	目標値を達成						
		最終実績値	0回								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況（必要に応じて記述）	なし										

**3. 特記事項（今後の方針等）**

今後も引き続き、計画的かつ効率的に污水管渠並びに污水处理施設の整備を進めていき、市民が日常生活の中で快適な生活環境をつくる都市基盤施設の整備を進める。